



玉名市立 伊倉小学校

平成29年2月 児童 172人 職員18人
学校教育目標



シンボルの木(タイサンボク)と校舎

伊倉の歴史と伝統を受け継ぎ、誇りを持って、心豊かに、自ら考え、
たくましく生きる児童の育成
笑顔いっぱい、花いっぱい、ありがとういっぱい、そして、良いところいっぱい 伊倉小

～笑顔いっぱい～



ランランタイム
朝、始業前に走る



「伊倉仁〇加」
地域の伝統芸能を受け継ぐ



校内音楽会
みんなの心をひとつに



冬は朝からみんなで
なわとびタイム



玉南中の先輩と「あいさつ運動」



だれもが笑顔の学校に
「人権集会」

学校は、本来、子どもたちが安心して笑顔で過ごすところです。この笑顔を絶やすことのない学校づくりを目指します。

～花いっぱい～



種から育てた苗を、全校児童で植え付けます。



りっぱに咲き誇る花だん



秋、美しく咲いたコスモス

子どもたちの豊かな心を育むための、潤いのある学びの環境づくりを進めています。

ありがとういっぱい～



収穫したもをいきなり団子に
更正保護女性会の方のご指導で



火曜日は読み聞かせ



老人会の方々と交流
5年生はランドゴルフで



毎週金曜日は
〇つけボランティア



朝の「学校一礼」
学ぶ場に感謝



「無音そうじ」で
わたしたちの学校をきれいに

たくさんの地域の方にお世話になっています。本当に、地域に支えられている学校です。そのことを自覚し、感謝できる子どもたちであって欲しいと願っています。

～良いところいっぱい～



ぬいだくつのかかとか
そろっています



当番の身支度を徹底



みんなで目指す「残さい0」



雨の日でも歩く
雨の日こそ歩く



玉名市の陸上記録会
好記録が続出しました



意見を出し合い
しっかり学ぶ

「当たり前のことこそ丁寧に、簡単なことこそ真剣に！」この積み重ねが、いつか大きな成果へとつながります。

この一年間、伊倉小の子どもたちは大きな成長を遂げ、たくさんの成果を残してくれました。それを実現させたのは、常に「一生懸命で前向きな姿勢」があったからです。当然、まだまだ課題はあります。家庭、地域との信頼の循環を構築し、「家庭でしつけ、学校で学び、地域で育てる」教育活動を続けていきます。

